# 2024年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ概要(9件)

## 1.リング製本とオンデマンド印刷のワンストップ提供体制

## 富士リプロ株式会社(千代田区)



「リング製本」とは穴を開けてリングで綴じる製本形式。360° 開き、上下左右様々な方向でつなぐことができる。リング製本の設備に加え、特色印刷が可能なオンデマンド印刷機や他加工機械もあるため、社内で一貫したリング製本が可能、1部からオーダーメイドできる。神田の本社と浅草の工場で実際に製作でき、立地と設備の両方を備えているのが強み。事業を通して地域貢献なども意欲的に行っていきたいと考えている。

### 2.金属切削による高精度な軸物加工

# 株式会社開工精機製作所(板橋区)



金属丸棒材料や鋳造材から、主に旋盤と呼ばれる工作機械を使用して軸形状の部品を削り出す加工が得意。町工場ならではの小回りで、コミュニケーションを重視して、試作加工の精度・品質をもって対応できるのが強み。現状急激にシュリンクしている"自動車エンジン(内燃機関)"に依存してきたところから事業を再構築する必要性があり、新しい企業価値を創造するための製品とビジネスモデルの提案に期待している。

### 3.唯一無二の立体感を持つ極厚・凹凸加工技術

#### 東和マーク株式会社(北区)



極厚・凹凸加工技術は、シールを蝋のように肉厚にし立体感を再現しており、現在「封蝋風シール」として販売実績がある。シールは一般的に脇役になることがほとんどであり、デザイナーとの協業を通して「シールが主役になる」または「主役の一部」となる、技術が花開く商品を開発したいと考えている。慣れ親しんだ業務だけではなく、業界の常識を超えた新しい取組みに挑戦していきたいとの意欲を持つ企業。

### 4.金属板の自由自在な加工技術と高速な試作体制

#### 磯村産業株式会社(葛飾区)



非常に薄い金属板の加工を得意とする。複雑形状の外形切断やカーブさせて滑らかな曲線を作るR曲げ等の加工に対応し、多品種・小ロットでの製造が強み。最新式の機械設備を複数台導入していることに加え、業界歴30年を超える熟練の職人が多数在籍。高精度な加工の実現、速い速度で試作の開発・製造を行っている。町工場が中心となった新たなモデルケースを作り上げて、ものづくり全体の盛り上がりを創出したいとの想いを持つ。

# 2024年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ概要(9件)

### 5.ベビー用品製造で培われた縫製と検品の安心・安全技術

# 日本エイテックス株式会社(文京区)



抱っこ紐をはじめとしたベビー用品を製造している企業。自社製品の企画・製造を日本国内で行い、部材選び、企画、製造、検品まで厳しい基準を満たした製品づくりを行っている。赤ちゃんを抱っこするときの身体への負担を軽減できる構造設計と縫製技術、認定検品工場のノウハウを、ベビー用品以外の他分野にも応用し、安心安全なものづくりを世界に発信したいと構想している。

### 6.高耐久鋼の帯材への曲げ・ねじり加工

## 新田スプリング株式会社(足立区)



帯状の鋼材に対して曲げ・ねじり加工が得意。用途に合わせた材料選定、試験方法の提案、使用材料の分析提案を行えることが強み。BtoB製品の製造が主だったため、デザイナーとの協業を通じて、ものづくりを楽しみながら一般消費者向けの製品開発に挑戦したいと考えている。用途検討、販売促進、PRも含めてのビジネスモデル提案に期待している。

## 7. ベルトに用いられる伸縮できる本革の加工技術

### 有限会社長沢ベルト工業(葛飾区)



主に本革を使用した服飾ベルト製品を手がけている。革の裁断から縫製~タグ付けまで、手作業による製造を行う。また、ベルトとして使えない部分が"余り革"として残るため、新しい活用方法を模索している。今回の協業においてもエンドユーザーに長く使ってもらえる製品であることを見据え、修理やケアのアフターフォローで、ユーザーに寄り添うものづくりをしていきたいと考えている。

# 8.医療器具水準の滑らかな仕上がりをもたらす金属手加工

### 三祐医科工業株式会社(足立区)



機械加工では行えない「やすりがけ」「曲げ加工」「溶接」などの手仕上げ加工の技で、50年以上、鋼製小物(金属製医療機器)を製造している。真鍮やステンレス、銀などの材料の加工を得意とし、高い技術力によって滑らかな仕上がりを実現している。加工ができる職人の育成にも力を入れており、町工場の魅力を広めるために次世代に伝えていくアイデアと製品を求めている。

# 2024年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ概要(9件)

### 9. 紙のように使える高耐水性エコ素材

# 有限会社アールコーポレーション(北区)



シート状にすれば紙のように使え、ペレット状では3Dプリンター用フィラメントとして使用できる素材。シート状では、紙と同様に印刷・折り・糊付けが可能で、油性マジックで裏写りしない高い防水性能を持つ。すでに同素材を使用した自社商品の販売実績もある。ペレット状では、プラスチックの代替として使用できることから活用方法を模索している。チャレンジ精神を大切に、多様な事業を展開している企業。

各テーマの詳細は、東京ビジネスデザインアワードのオフィシャルサイトをご覧ください。 https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html